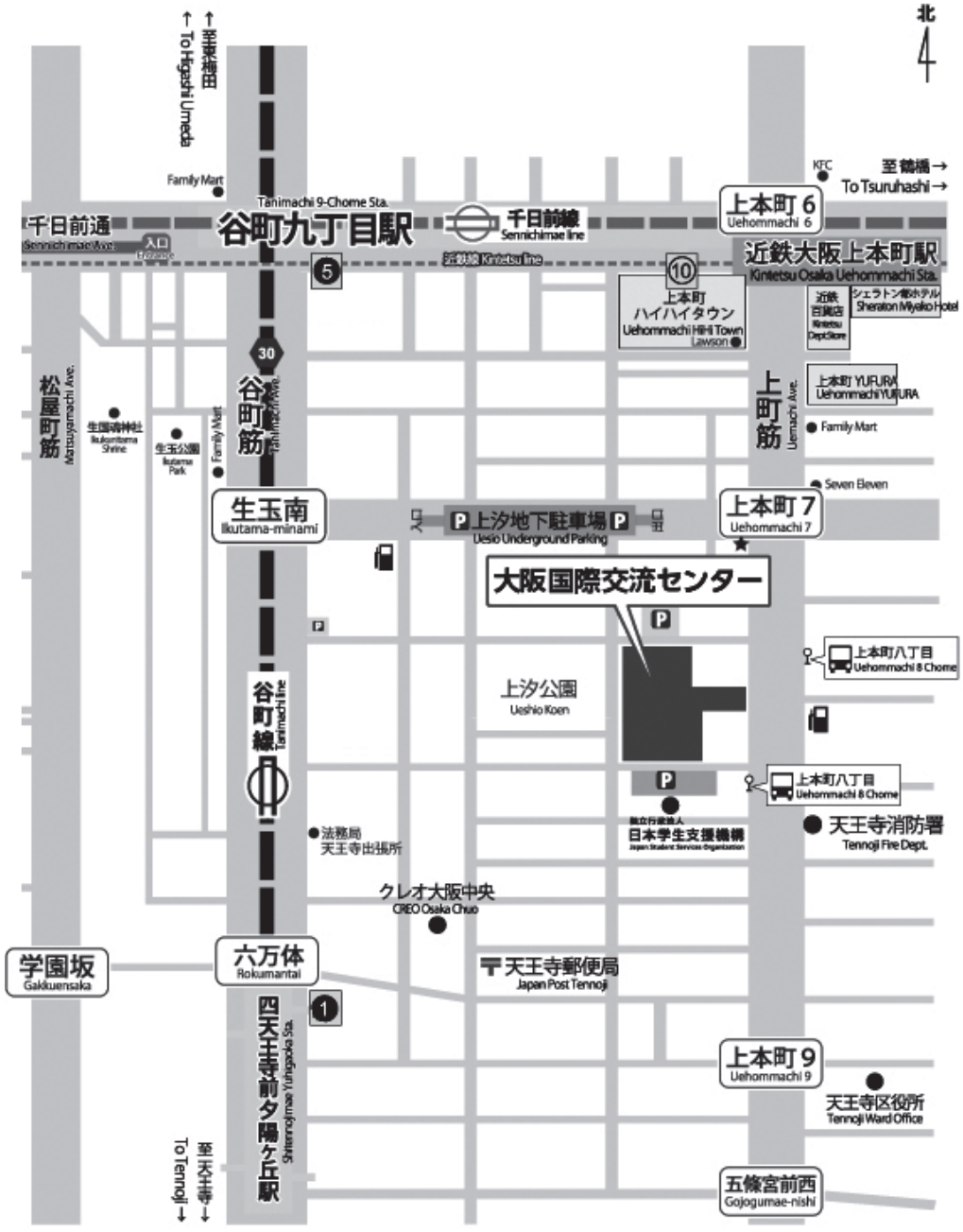
交通のご案内



■新大阪駅方面から

地下鉄御堂筋線（新大阪より）「なんば」で千日前線に乗り換え「谷町九丁目駅」下車　10番出口より500m

地下鉄御堂筋線（新大阪より）「なんば」で近鉄線に乗り換え「大阪上本町駅」下車　14番出口より400m

■大阪駅方面から

地下鉄谷町線（東梅田）より「谷町九丁目駅」下車　5 番出口より600m

JR環状線（大阪）より「鶴橋駅」で近鉄線に乗り換え「大阪上本町駅」下車　14番出口より400m

■天王寺方面から

地下鉄谷町線（天王寺）より「四天王寺前夕陽ケ丘駅」下車　1 番出口より500m

■大阪伊丹空港から

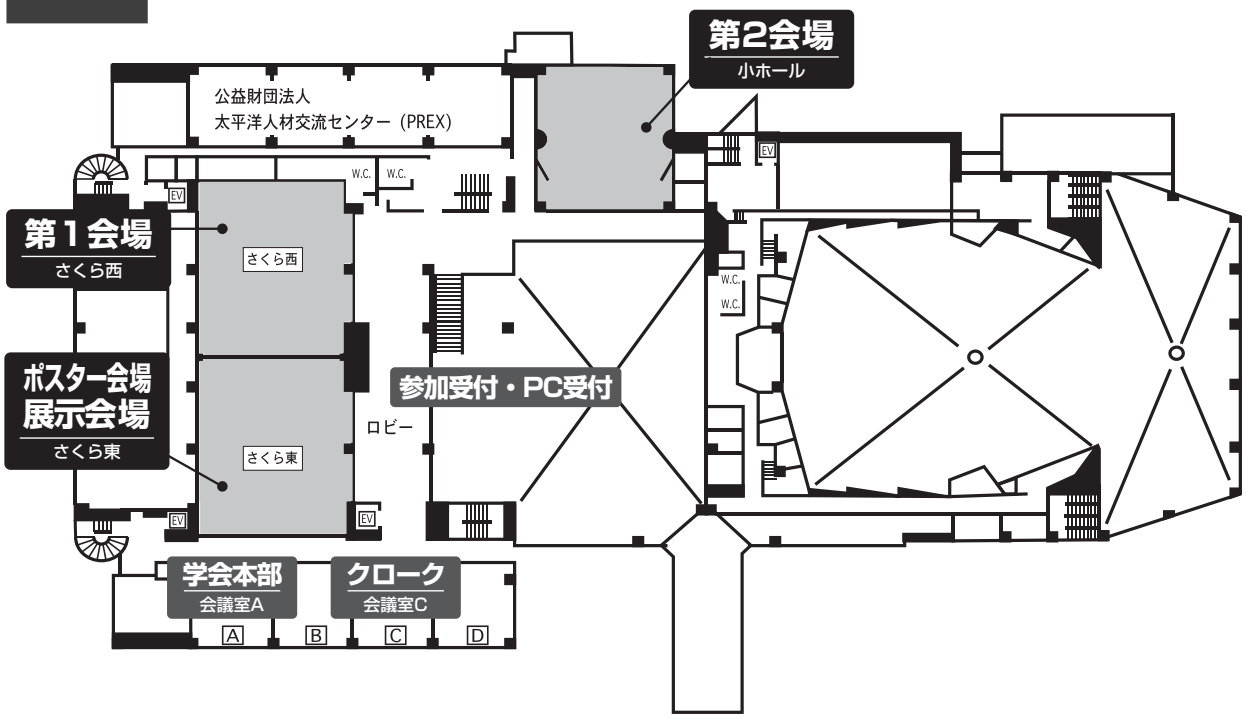
「近鉄上本町駅行き」リムジンバスで約40分　「近鉄上本町駅」下車　400m

■関西空港から

「近鉄上本町駅行き」リムジンバスで約60分　「近鉄上本町駅」下車　400m

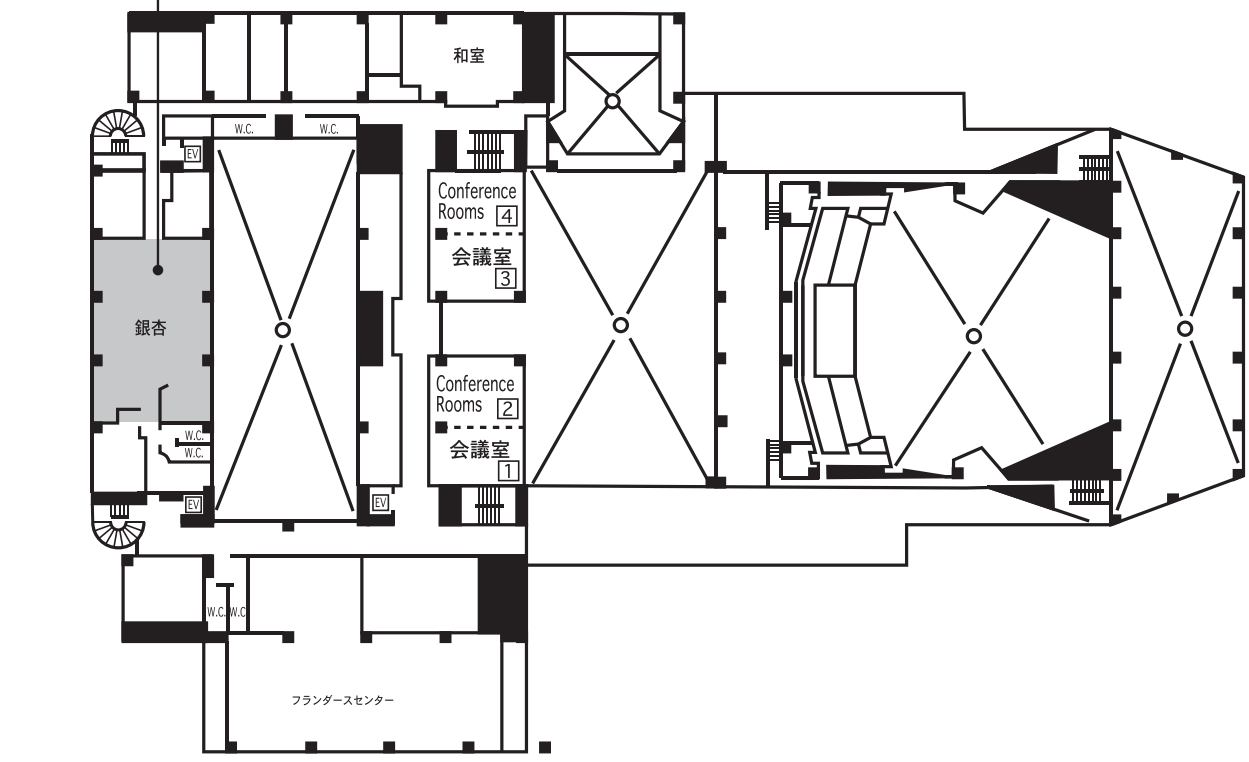
会場案内図

2 F



3 F

第29回日本熱傷学会講習会／
第21回スキンバンク摘出・
保存講習会
会場（9月1日(火)のみ）



日程表　9月2日(水)

第1会場（2F さくら西）

8:50〜9:00　**開会の辞**

9:00〜10:00
教育講演1（救急科領域講習）
「Practice guidelinesを踏まえた熱傷急性期診療の要点」
座長：嶋津岳士
演者：織田　順

10:00〜11:00
特別講演
「熱傷医学の巨星・Pruitt先生」
座長：村尾佳則
演者：相川直樹

11:00〜11:50
パネルディスカッション1
「熱傷患者への心理的社会的支援」
座長：島田賢一、井上貴昭

12:00〜13:00
ランチョンセミナー1
座長：寺師浩人
演者：一ノ橋紘平、淺井英樹
共催：アルケア株式会社

13:10〜13:40
会員総会

13:50〜14:50
教育講演1（救急科領域講習）【録画】
「Practice guidelinesを踏まえた熱傷急性期診療の要点」

14:50〜15:50
学術委員会報告
「「熱傷入院患者レジストリー」と「熱傷診療ガイドライン改訂第3版」」
佐々木淳一

15:50〜16:30
一般口演1
「患者統計」　O1-1〜O1-5
座長：池田弘人

第2会場（2F 小ホール）

9:00〜11:00
シンポジウム1
「熱傷瘢痕拘縮治療の理論と実践」
座長：橋本一郎、小川　令

11:00〜11:48
一般口演2
「植皮・培養皮膚移植」
O2-1〜O2-6
座長：上山昌史

12:00〜13:00
ランチョンセミナー2
「熱傷治療におけるbFGFの位置付け−ガイドライン作成から−」
座長：上田敬博
演者：黒川正人
共催：科研製薬株式会社

13:50〜14:30
一般口演3
「若手セッション1」　O3-1〜O3-5
座長：伊東　大

14:30〜15:10
一般口演4
「若手セッション2」　O4-1〜O4-5
座長：杠　俊介

15:10〜16:20
シンポジウム2
「熱傷治療における感染管理の最前線」
座長：松村　一、福島英賢

16:20〜16:30
若手セッション表彰式

ポスター会場（2F さくら東）

9:00〜11:00
ポスター提示

11:00〜16:30
ポスター閲覧

16:30〜16:54
一般ポスター1
「後遺症の再建」
P1-1〜P1-3
座長：山本有祐

16:30〜16:46
一般ポスター2
「気道熱傷、感染管理」
P2-1〜P2-2
座長：塩野　茂

16:30〜16:54
一般ポスター3
「創傷治癒・瘢痕」
P3-1〜P3-3
座長：武田　啓

16:30〜16:54
一般ポスター4
「リハビリ・社会復帰・看護」
P4-1〜P4-3
座長：塚脇聡志

16:54〜17:26
一般ポスター5
「病態、感染」
P5-1〜P5-4
座長：村尾尚規

16:54〜17:26
一般ポスター6
「高齢者・小児熱傷」
P6-1〜P6-4
座長：清住哲郎

16:54〜17:26
一般ポスター7
「被覆材・外用剤、植皮・培養皮膚移植」
P7-1〜P7-4
座長：山田裕彦

日程表　9月3日(木)

	第1会場 (2F さくら西)	第2会場 (2F 小ホール)	ポスター会場 (2F さくら東)
8:00			
9:00	9:00〜10:00 **教育講演2(形成外科領域講習)** 「人工皮膚、培養皮膚を用いた新しい皮膚再生治療」 座長：櫻井裕之 演者：森本尚樹	9:00〜10:30 **パネルディスカッション4** 「熱傷患者の早期社会復帰実現にむけたチーム医療」 座長：齋藤大蔵、織田　順	9:00〜15:00 **ポスター閲覧**
10:00			
11:00	10:30〜11:20 **パネルディスカッション2** 「熱傷治療における人工真皮の有用性」 座長：安田　浩、上田敬博	10:30〜11:30 **ワークショップ** 「2020東京オリンピック・パラリンピック大会に向けた日本熱傷学会の取り組み」 座長：田中　裕、松田　潔	
12:00	12:00〜13:00 **ランチョンセミナー3** 座長：磯貝典孝 演者：海田賢彦、國重千佳 共催：コンバテックジャパン株式会社/グンゼ株式会社	12:00〜13:00 **ランチョンセミナー4** 「自家培養表皮による超広範囲熱傷の治療の実際」 座長：池田弘人 演者：松山重成、黒木雄一、上田敬博 共催：株式会社ジャパン・ティッシュ・エンジニアリング	
13:00	13:10〜14:10 **教育講演2(形成外科領域講習)** **【録画】** 「人工皮膚、培養皮膚を用いた新しい皮膚再生治療」	13:10〜15:10 **パネルディスカッション5** 「多数熱傷患者発生時の対応」 座長：村尾佳則、櫻井裕之	
14:00	14:10〜14:42 **一般口演5**　「高齢者・小児熱傷」 O5-1〜O5-4　座長：田中秀治		
15:00	14:42〜15:06 **一般口演6**　「後遺症の再建」 O6-1〜O6-3　座長：副島一孝		15:00〜 **ポスター撤去**
16:00	15:10〜16:10 **パネルディスカッション3** 「熱傷基礎研究の現状と実用化に向けて」 座長：田﨑　修、森本尚樹	15:10〜15:42 **一般口演8**　「ABLS・プレホスピタル、アログラフト・スキンバンク、集団災害」 O8-1〜O8-4　座長：鳴海篤志	
	16:10〜16:50 **一般口演7** 「局所療法」　O7-1〜O7-5 座長：森田尚樹	15:42〜16:14 **一般口演9**　「リハビリ・社会復帰・看護」 O9-1〜O9-4　座長：渡邊好江	
17:00	16:50〜17:00　**閉会の辞**	16:14〜16:46 **一般口演10**　「その他」 O10-1〜O10-4　座長：古川洋志	
18:00			

開催概要

会長：村尾　佳則（近畿大学医学部救急医学教室　教授）

会期：2020年 9 月 2 日(水)・ 3 日(木)

会場：大阪国際交流センター
〒543-0001　大阪市天王寺区上本町8-2-6
電話：06-6773-8182
http://www.ih-osaka.or.jp/

会場名	大阪国際交流センター
第 1 会場	2 階　さくら西
第 2 会場	2 階　小ホール
ポスター・企業展示会場	2 階　さくら東
参加受付・PC受付	2 階　ホワイエ
学会本部	2 階　会議室A
クローク	2 階　会議室C

※今回、会員懇親会はございません。

お問い合わせ：

主催事務局：近畿大学医学部救急医学教室内
〒589-8511　大阪狭山市大野東377-2
E-mail：46.jsbi@med.kindai.ac.jp

運営事務局：株式会社日本旅行　西日本MICE営業部
〒530-0001　大阪市北区梅田1-11-4　大阪駅前第 4 ビル 5 階
TEL：06-6342-0212　FAX：06-6342-0214
E-mail：jsbi46@nta.co.jp

総会・関連会議のご案内

■2020年 9 月 1 日(火)

会議・委員会名	時間	会場
専門医委員会 1	11：00〜12：00	3 階　会議室 2
新専門医制度検討特別委員会	12：10〜13：10	3 階　会議室 2
理事会	13：40〜15：40	3 階　会議室 2
社員総会	16：00〜17：30	2 階　小ホール

■2020年 9 月 2 日(水)

会議・委員会名	時間	会場
学術委員会	8：00〜9：00	3 階　会議室 3
地方会連絡会委員会	8：00〜9：00	3 階　会議室 4
専門医試験	12：00〜13：30	3 階　会議室 3
専門医委員会 2	12：00〜13：00	3 階　会議室 4
スキンバンク委員会	12：00〜13：00	2 階　会議室B
編集委員会	12：00〜13：00	2 階　会議室D
会員総会	13：10〜13：40	2 階　さくら西

■2020年 9 月 3 日(木)

会議・委員会名	時間	会場
APBC準備特別委員会	8：00〜8：30	2 階　会議室B
災害ネットワーク検討委員会	8：00〜9：00	3 階　会議室 1
プレホスピタル委員会	8：00〜9：00	3 階　会議室 3
国際熱傷学会　日本支部会	8：30〜9：00	3 階　会議室 2
国際委員会	9：00〜9：30	3 階　会議室 2

関連講習会のご案内

■2020年 9 月 1 日(火)

会議・委員会名	時間	会場
第21回スキンバンク摘出・保存講習会	9：00〜14：00	3 階　銀杏
第29回日本熱傷学会講習会	14：30〜17：15	3 階　銀杏

学術集会参加者へのお知らせとお願い

1．参加受付

大阪国際交流センター　2階　ホワイエ
2020年9月2日(水)　8：30～16：30
2020年9月3日(木)　8：30～16：00

2．参加登録

当日参加登録は、参加受付にて学会参加費等を納入してください。

参加登録費

	事前参加登録	当日参加登録
正会員A	15,000円	16,000円
正会員B	7,000円	8,000円
機関・賛助会員	16,000円	17,000円
非会員 (医師および医学研究者、企業)	17,000円	18,000円
非会員（医師を除く医療従事者、 研修医、留学生、その他の一般参加者)	8,000円	9,000円
医学生・看護学生 ※学生証を参加受付に提示してください。	無料	無料

★今回、会員懇親会はございません。
★プログラム・抄録集　3,000円

3．入会手続き

演者ならびに共同演者の方は本学会会員であることを要します。
未入会の方は、至急、日本熱傷学会事務局に入会手続きをおとりください。

【一般社団法人　日本熱傷学会事務局】
〒169-0072　東京都新宿区大久保2丁目4番地12号　新宿ラムダックスビル9階
株式会社春恒社　学会事業部内
TEL：03-5291-6246　FAX：03-5291-2176
E-mail：burn@shunkosha.com

4．クロークご案内

9月2日(水)・9月3日(木)の両日とも、2階「会議室C」にてクロークを設置いたします。ご利用ください。

5．ランチョンセミナー参加につきまして

事前登録制を採用していますが、欠員がある場合は当日総合受付にて整理券の配布を行います。
また、欠席者がいた場合に備え予約券の発行も当日総合受付にて配布いたします。

6．呼び出し

原則として呼び出しは行いません。

7．写真・録音撮影

会場内の撮影・録音は学会本部の許可を得たものに限ります。

8．報道機関の方へ

報道機関の取材に関しては、会長の許可を要します。
ご参加にあたりましては、「非会員」にて参加登録をお願いいたします。

9．専門医領域講習について

一部、救急科領域講習、形成外科領域講習対象の講演があります。
詳細は20、21ページをご確認ください。

10. 新型コロナウィルス（COVID-19）感染対策について

1）新型コロナウイルス対策として公益財団法人大阪観光局 MICE推進部の“感染症拡大のリスクを抑え、MICEを開催するためのガイドライン（2020年７月13日改訂版）”に沿って行います。
2）参加者は来場時には、ご自身のマスクを持参し、着用をお願いします。
3）以下の症状のある方は、参加をお控えください。
　A）発熱がある時
　B）咳・咽頭痛・息苦しさ等の症状が認められる時
　C）保健所等の健康観察下にある時
　D）政府が指定する期間（本日現在は２週間以内）に海外渡航歴がある時
　（当該期間に帰国した方と接触した場合も含む）
　E）その他、体調が優れない時（味覚・嗅覚異常を感じる時や疲労倦怠感を強く感じる時などを含む）
4）発熱者・体調不良者の入場を防ぐ、衛生環境を維持する、密閉させない、密集させない、密接させないための対策を行います。
5）会場入口にてサーモグラフィーまたは体温計などによる検温をさせて頂きます。37.5℃以上の場合、ご入場をお断りする場合もございます。

11. 開催方法について

現在、現地開催で準備を進めておりますが、COVID-19の感染状況により、座長・演者としてのご参加はWebとの併用を予定しております。
最新情報はホームページをご確認ください。

座長･演者へのお知らせ

Ⅰ．発表時間

セッション名	発表形式	発表時間	質疑・討論
シンポジウム 1	口演	発表10分	総合討論　あり
シンポジウム 2	口演	発表10分	総合討論　あり
パネルディスカッション1, 2, 3	口演	発表 7 分	総合討論　あり
パネルディスカッション4, 5	口演	発表10分	総合討論　あり
ワークショップ	口演	発表10分	総合討論　あり
一般演題	口演	発表 6 分	質疑 2 分
一般演題	ポスター	発表 6 分	質疑 2 分

Ⅱ．座長の方へ

1．お願い

ご担当セッションの開始30分前までに、「座長受付」にて受付をお済ませください。
また、セッションの開始10分前までに次座長席にご着席ください。

2．機関紙掲載用原稿

シンポジウム・パネルディスカッション・ワークショップ・一般演題の座長の方は、下記の要領にて機関紙「熱傷」掲載用原稿「座長の総括」を提出してください。

【提出期日】2020年 9 月18日（金）

【提出方法】ファイル名をセッション名（総括　一般口演 1 など）とし､Microsoft Wordで作成の上、第46回日本熱傷学会総会学術集会　運営事務局宛にE-mailでお送りください。

【提出内容】セッション名、座長名、所属を記載してください。

シンポジウム・パネルディスカッション・ワークショップ	総括1200文字以内
一般演題	総括800文字以内

【提出先】第46回日本熱傷学会総会学術集会　運営事務局
E-mail：jsbi46@nta.co.jp

Ⅲ．発表の方へ

1．口演発表

1）発表形式
PCを用いたプレゼンテーション、スクリーンは 1 面、正面投影のみとなります。

2）PCの仕様
OS：Windows10
アプリケーション：Microsoft PowerPoint 2013・2019

3）発表データの仕様
①発表データはUSBメモリーに保存し、最新のウイルスチェックを行った上、ご持参ください。
②発表データのファイル名は「演題番号　氏名」（例：O1-1 熱傷 太郎）で設定してください。
③発表データは下記の要領で作成をお願いいたします。

- アプリケーションソフト
  Microsoft PowerPoint 2013・2016・2019を推奨いたします。
- 使用するフォント
  Windows基準のフォント（MSゴシック、MSPゴシック、MS明朝、MSP明朝
  Arial、Century、Times New Roman、メイリオ）を推奨いたします。
- Macintoshを利用される場合・Windows で動画がある場合
  Macintoshを利用される場合または動画のある発表データを利用される場合には、会場にご用意しておりますPCで操作が再生されない場合もございますので、ご自身のパソコンおよびAC アダプタをご持参願います。また出力にはD-Sub15ピンコネクタ/HDMIケーブルを利用しますので、パソコンにコネクタがあるかをご確認ください。変換コネクタが必要なパソコンの場合は必ず変換コネクタをご持参ください。事務局ではMacintosh のパソコンを用意しておりません。
- 音声の使用について
  可能です。
- 学会当日、データの文字化け、画面レイアウトのバランス異常など、主催者側では修正しかねますので事前に十分ご確認ください。

4）利益相反（COI）について

学会員、非学会員の別を問わず発表者全員に、利益相反に関する下記事項１～９に係る報告が義務付けられました。

（a）UMINの演題登録画面でご登録頂く際に、抄録登録時から遡って過去１年間における演題発表に関連する企業との利益相反状態についての申告が必要となっております。

（b）上記aで利益相反状態の申告にて「該当する」と選択された方は、利益相反報告書の送付が必要です。学術集会ホームページより書式をダウンロードの上、必要事項をご記入、ご捺印頂き日本熱傷学会まで郵送にてお送りください。

（c）すべての筆頭発表者は利益相反状態について、発表スライドの最初あるいはポスターの最後に、「利益相反開示スライド」により開示してください。
※開示方法の詳細は学術集会ホームページ：演題募集ページをご参照ください。

自己申告が必要な事項と基準額について

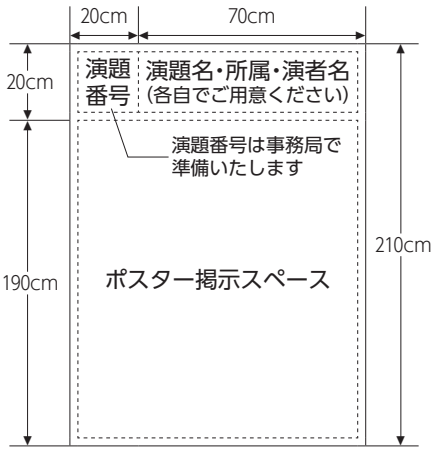
1．企業・団体の役員、顧問職については、１つの企業・団体からの報酬額が年間100万円以上。
2．株式の保有については、１つの企業についての１年間の株式による利益（配当、売却益の総和）が100万円以上、あるいは当該全株式の５％以上を保有。
3．企業・団体からの特許権使用料については、１つの特許権使用料が年間100万円以上。
4．企業・団体から、会議の出席（発表）に対し、研究者を拘束した時間・労力に対して支払われた日当（講演料など）については、１つの企業・団体からの年間の講演料が合計50万円以上。
5．企業・団体がパンフレットなどの執筆に対して支払った原稿料については、１つの企業・団体からの年間の原稿料が合計50万円以上。
6．企業・団体が提供する研究費については、１つの企業・団体から研究（受託研究、共同研究など）に対して支払われた総額が年間100万円以上。
7．企業・団体が提供する寄付金については、１つの企業・団体から、申告者個人または申告者が所属する部局（講座など）あるいは研究室の代表者に支払われた総額が年間100万円以上。
8．企業・団体が提供する寄付講座に申告者らが所属している場合。
9．その他（研究とは直接無関係な旅行、贈答品など）の提供については、１つの企業・団体から受けた総額が年間５万円以上。

利益相反報告書送付先、お問い合わせ
【一般社団法人 日本熱傷学会事務局】
〒169-0072　東京都新宿区大久保２丁目４番地12号　新宿ラムダックスビル９階
株式会社春恒社　学会事業部内
TEL：03-5291-6246　FAX：03-5291-2176
E-mail：burn@shunkosha.com

5）当日のお願い
①発表当日は、必ずPC受付にお越しください。
発表セッション開始30分前までに、発表データの受付･試写（動作確認）を終了させてください。
PC受付　設置場所：大阪国際交流センター　2F　ホワイエ
受付時間：2020年９月２日(水)　8：30～16：30
2020年９月３日(木)　8：30～16：00
発表用のデータはPC受付にてコピーをお預かりし、メディアはその場でお返しいたします。
また、発表終了後、データは主催者側で責任を持って消去いたします。
②PCをご持参になる場合の注意事項
- OSはWindows XP以降、Macintosh OS9.X.以降、アプリケーションソフトはPowerPoint 2007～2019とさせていただきます。
- スクリーンセーバー・省電力設定は事前に解除してください。
- プロジェクターのコネクタは､D-Sub15ピン（ミニ）です。それ以外のコネクタおよび電源コードは、ご持参ください。

③不測の事態に備えて、バックアップデータをご持参されることをお勧めいたします。
④発表時のスライド操作は、演台に置かれたモニターを確認しながらご自身で行ってください。
＊発表者ツールはご使用できません。
⑤次演者は、前もって次演者席にお着きください。

2．ポスター発表
①発表時間は、「発表６分／質疑２分」時間厳守でお願いいたします。
座長の進行に従ってご発表ください。
②ポスター発表のご案内
ポスターパネルサイズは、縦210cm×横90cmです。
- 演題番号は（左上：縦20cm×横20cm）事務局で用意いたします。
- 演題名・所属・氏名（右上：縦20cm×横70cm内）及び発表内容（縦190cm×横90cm内）は、ご自身でご用意ください。
- 貼付用の画鋲は各パネルに用意してあります。



③ポスター掲示時間、撤去時下は下記の通りとなります。
- 掲示時間：2020年９月２日(水)　11：00までに掲示願います。
- 撤去時間：2020年９月３日(木)　15：00～16：30

※上記時間の後に撤去されていない場合は撤去･処分させていただきますのでご了承ください。
④密を防ぐため、質疑は事前質問制といたします。会場にて事前に所定の用紙に質問をご記入ください。

3．演題採択

応募演題は、会長が採否を決定しました。

4．機関紙掲載用原稿

シンポジウム・パネルディスカッション・ワークショップ・一般演題の発表者は、下記の要領にて機関紙掲載用原稿を提出してください。

【提出期日】2020年 9 月18日（金）

【提出方法】ファイル名を演題番号（SY1-1、O1-1など）とし、Microsoft Wordで作成の上、第46回日本熱傷学会総会学術集会　運営事務局宛にE-mailでお送りください。

【提出内容】演題名、演者、共同演者、施設名を記載してください。
文字数、記載内容は下記の通りです。

シンポジウム・パネルディスカッション・ワークショップ	抄録1200文字以内 図表 2 枚まで、キーワード 2 個以内
一般演題	抄録800文字以内 図表なし、キーワード 2 個以内

【提出先】第46回日本熱傷学会総会学術集会　運営事務局
E-mail：jsbi46@nta.co.jp

第29回日本熱傷学会講習会　開催のご案内

開催日時：2020年 9 月 1 日(火)　14：30～17：15

会　　場：大阪国際交流センター　3 階　銀杏
〒543-0001　大阪市天王寺区上本町8-2-6
TEL：06-6773-8182

会　　費：正会員 A……5,000円
正会員 B……2,500円
非会員（医師)……10,000円
非会員（医師以外）……2,500円
※すべて内税（消費税込み）の金額となります。お支払いは講習会当日、受付で現金にてお支払いください。

申込方法：第46回日本熱傷学会総会学術集会ホームページ内よりお申し込みください。
（http://web.apollon.nta.co.jp/jsbi46/29_koshukai.html）

講習内容：14：30～14：35　開会の辞　　総合司会　佐々木淳一

(1) 14：35～15：25（講演40分・質疑応答10分）　　司会　岸邊　美幸
「リハビリテーション：熱傷患者に対するバンドルケア」
杏林大学保健学部理学療法学科　木村　雅彦
重症熱傷患者に対するリハビリテーションの基盤には、合併症の予防に対する意識や生理学および運動学を考慮したケアが必要である。診療ガイドラインの作成作業を踏まえつつ、重症例であるがゆえに早期から必須となる日常的な工夫や介入について、熱傷チームの一員としていま一歩深く考えていただく機会としたい。

(2) 15：30～16：20（講演40分・質疑応答10分）　　司会　井上　貴昭
「重症熱傷の全身麻酔と周術期管理」　　防衛医科大学校病院救急部　吉村　有矢
重症熱傷、広範囲熱傷の手術と麻酔は表裏一体である。手術だけでは救命できない。全身麻酔を含む周術期管理が予後を左右する。本講演では、重症熱傷の病態生理に基づく全身麻酔と周術期管理のポイントについて解説する。形成外科医、救急医、コメディカルも知っておくと役立つディープな?熱傷麻酔の世界へと御案内したい。

(3) 16：25～17：15（講演40分・質疑応答10分）　　司会　田中　克己
「熱傷専門医に必要な熱傷手術治療の知識」　聖マリア病院形成外科　林　稔
熱傷創に対する外科的アプローチとして、減張切開、デブリードマン、植皮術、瘢痕形成術などが挙げられる。これらの手技に関して治療方法などを症例写真や動画を供覧することで、手術適応や手術時期、周術期管理の注意点を理解していただく。また専門医試験に似た問題形式で考えることで知識の定着を目指す。

お問い合せ先：
【第46回日本熱傷学会総会学術集会 運営事務局】
株式会社日本旅行 西日本MICE営業部
TEL：06-6342-0212　FAX：06-6342-0214
E-mail：jsbi46@nta.co.jp

第21回スキンバンク摘出・保存講習会　開催のご案内

開催日時：2020年 9 月 1 日（火）　9：00～14：00

会　　場：大阪国際交流センター　3 階　銀杏
〒543-0001　大阪市天王寺区上本町8-2-6
TEL：06-6773-8182

会　　費：会員……10,000円
非会員……20,000円
※すべて内税（消費税込み）の金額となります。お支払いは講習会当日、受付で現金にてお支払いください。

申込方法：第46回日本熱傷学会総会学術集会ホームページ内よりお申し込みください。
（http://web.apollon.nta.co.jp/jsbi46/21_skinbank.html）

講習会内容（予定）：
スキンバンクとは
アログラフトの臨床効果
皮膚提供者（ドナー）について
皮膚提供に関する承諾について
採皮について
バンクドスキンの保存・供給・解凍
実習
ポストテスト
ディスカッション

お問い合せ先：
【スキンバンク摘出・保存講習会事務局】
一般社団法人日本熱傷学会事務局
株式会社春恒社　学会事業部内
TEL：03-5291-6246　FAX：03-5291-2176
E-mail：burn@shunkosha.com

日本救急医学会認定　救急科領域講習のご案内

本学術集会会期中に講演されます、下記講習が、『救急科領域講習』の対象となる講習会として認定されましたので、奮ってご参加くださいますようお願い申し上げます。

また、該当講演会場の受付におきまして、『e医学会カード』による受講認定を行う予定ですので、お知らせ申し上げます。

【救急科領域講習】

日時：2020年９月２日(水)　９：00～10：00
　　2020年９月２日(水)　13：50～14：50　【同内容の収録上映】
会場：第１会場（大阪国際交流センター　2F　さくら西）
セッション：教育講演１
タイトル：Practice guidelinesを踏まえた熱傷急性期診療の要点
講師：織田　順 先生（東京医科大学　救急・災害医学）

■講演会場における「e医学会カード（UMINカード)」ご提示のお願い

上記の講演会場におきまして、「e医学会カード」の読み取りによる受講確認を行います。受講を予定されている救急科専門医及び今年度受験中の先生方は講習の際に「e医学会カード」をご持参ください。(「e医学会カード」を忘れた場合も参加・参加登録は可能ですが、できるだけ「e医学会カード」のご提示にご協力いただけますようお願い申し上げます。)

※新型コロナウィルス（COVID-19）の感染防止のため、事前登録制（各会先着100名）となっております。
９：00～10：00のご講演の後、13：50～14：50に録画の上映がございますので、ご都合のいい方にご登録ください。
事前登録制を採用していますが、欠員がある場合は当日総合受付にて整理券の配布を行います。
また、欠席者がいた場合に備え予約券の発行も当日総合受付にて配布いたします。

日本形成外科学会認定　形成外科領域講習のご案内

本学術集会会期中に講演されます、下記講習にて、形成外科領域講習（１単位）が取得できます。受講料は1,000円（当日受付）です。受講料と引き換えに受講証明書をお渡しし、講演終了後に半券をご提出頂きます。単位不要の方は無料です。

【形2020領026】

日時：2020年９月３日(木)　９：00～10：00
　　2020年９月３日(木)　13：10～14：10　【同内容の収録上映】
会場：第１会場（大阪国際交流センター　2F　さくら西）
セッション：教育講演２
タイトル：人工皮膚、培養皮膚を用いた新しい皮膚再生治療
講師：森本　尚樹 先生（京都大学大学院医学研究科　形成外科学）

※新型コロナウィルス（COVID-19）の感染防止のため、事前登録制（各会先着100名）となっております。
９：00～10：00のご講演の後、13：10～14：10に録画の上映がございますので、ご都合のいい方にご登録ください。
事前登録制を採用していますが、欠員がある場合は当日総合受付にて整理券の配布を行います。
また、欠席者がいた場合に備え予約券の発行も当日総合受付にて配布いたします。